

商工会 新年交歓会

先月の7日、商工会の新年交歓会が開かれました。商工会会員（本会・女性部・青年部など）の交流を深める目的の会で毎年行われていますが、富士見町のさらなる発展の為に町長、町議会議員をはじめ多くの来賓の方にもお越しいただいています。今年は長野県副知事の加藤さゆりさん、衆議院議員の矢崎公二先生など町内外の様々な方に来ていただき、ご祝辞をいただきました。どの方も昨年の震災の復興、円高などによる景気の低迷から今年はいかに脱却するか、という話題が多かったように思います。会合は来賓の方も交え談笑、意見交換もでき、なごやかに行われました。

さて開会に先立ち行われたセレモニーでは富士見太鼓の演奏や女性部によるフラダンス披露がありました。我々青年部も副部長の木遣りやラッパ吹奏で会場の雰囲気を盛り上げるために一役買ってきました。



～女性の瞳と笑顔と共に～ 第7回

地域の活性化や元気なまちづくりには、女性の力は欠かせません。様々な女性たちが町内で活躍しています。今月は、健康の基本である食事や食生活を主に健康づくりを推進している『栄養士会』をご紹介します。



▲生活展での様子

○取材は会長の「小林節子」さんに受けさせていただきました

Q1 活動内容を教えてください

栄養や食事を通して、住民が健康で幸せに暮らせるよう、乳幼児からお年寄りまで多岐にわたる生活習慣病予防教室や料理教室開催等の食育活動を行っています。この会は管理栄養士、栄養士で構成され、病院、福祉施設、行政、学校、保育園等に所属している人、また栄養士以外の仕事を持ちながら地域活動に携わっている人もいます。

Q2 会の発足・人数

町では昭和48年頃「栄養士会」を立ち上げ、昭和62年に町婦人団体連絡会に加入しました。現在会員は18名です。

Q3 活動していて良かったことは?

職域を超えて、様々な栄養士と仲間作りをしながら生活展等の活動を通して地域住民の健康づくりに関わることができます。「栄養士さん、美味しかったよ」「栄養士さんのおかげで、高いコレステロール値が下がったよ」と言われることが、何よりうれしいです。

Q4 今後の抱負について

「食べること」は「生きる力」につながり、食生活はとても重要です。栄養士活動を通じ、「バランスのとれた食事」、「体に良い食べ物」、「楽しく食べる事」を伝え、皆様が健康で暮らせるよう支援、推進していきたいと思います。

最後に一言!

管理栄養士、栄養士の資格を持っていらっしゃる方、私達と一緒に活動してみませんか! いつでも声をかけてください!



▲富士見に伝わる郷土料理